

第 9 班

1. タイトル：人口減少社会のまちづくり
～都市型限界集落の再生～
2. 報告書の概要：市街地近郊の住宅団地において、過疎地域における「限界集落」と同様の現象が大規模に発生する可能性がある。本研究では、このような住宅団地を「都市型限界集落」と捉え、「1 人のつながりの希薄化」、「2 住民同士の助け合いの機能が低下」、「3 住民だけでは解決できない問題と住民ニーズの多様化」を課題として認識した。その課題を解決するために、「みんなが手を取り、結（ゆい）が取り持つまちの明日」を目標として、「地域の結（ゆい）の基盤づくり」、「地域の結（ゆい）の再生」、「新たな民間・NPOの担い手づくり」の3つの政策提言を行った。
3. 引用している事例：①大阪府千里ニュータウン（ひがしまち街角広場）、②島根県松江市淞北台団地（自治会等の取り組み）、③千葉県松戸市常盤平団地（いきいきサロン、見守り）、④NPO法人友一友（配食サービス）、⑤NPO法人千里住まいを助けて！（住み替え支援）、⑥大阪府吹田市（市の取り組み、NPO設立支援）、⑦京都府綾部市（過疎地域の取り組み）、⑧国土交通省（ニュータウン再生）、⑨内閣府（高齢社会白書、国民生活白書）
4. アンケート調査の有無：無